

会 議 結 果

会議名	平成30年度 第2回西尾市地域公共交通活性化協議会
日時	平成30年10月3日(水) 午前10時15分～11時25分
場所	西尾市役所 5階 51会議室
出席者	西尾市地域公共交通活性化協議会委員17名 事務局4名 (欠席:小林裕之委員、前田晋志委員)
傍聴者	4名
議 事	<p><u>1 開会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布資料確認 ・石原会長あいさつ <p><u>2 議題</u></p> <p><u>(1) バス交通再編のためのアンケート調査について(協議事項)</u></p> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1-1～1-4により説明。 <p>○岡田委員(西尾市民生委員児童委員協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民アンケートの対象が西尾地区となっているが、旧三町はどうなっているのか。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の再編については、六万石くるりんバスと名鉄東部交通バスの重複解消や運賃体系統一等を主としたバス交通の再編を趣旨としているため既存路線の沿線地域を対象としている。 ・一色、吉良、幡豆地区については、各地域で住民主体の協議組織が立ち上がっているため、そちらが中心となって各地域内の移動手段を検討しており、地域を越える移動については現状の鉄道や幹線バス路線の維持を原則としている。 <p>○清水委員(西尾市代々表町内会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートについては、車内で行うとのことだが詳細を伺いたい。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全路線、全便に調査員が乗り込んで調査を行うが、朝の通勤通学時間など、聞き取りや記入してもらうのが難しい場合は封筒を渡し、後日郵送してもらえるようにする。 <p>○中村委員(西尾市障害者福祉団体連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回バスは主に幹線道路を通っているため、バス停までかなり距離があり、デマンドタクシーもお年寄りには使いにくく、買い物難民が発生してしまう不便な地域が西尾にも結構ある。そういった地域をカバーするようなルート変更を今後行ってもらえるのか。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施するアンケート調査等により、どこの地域のどういう方がどこへ出かけたのかというニーズを把握していく。そのデータをもとに来年度ルート変更も含めた路線再編を行っていくが、まずはどこまでの範囲をバスでカバーし、どこからはデマンドでの対応とするかなどの再編方針を定めていく。 <p>○竹内委員(愛知県西尾警察署交通課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを配る際にバスのパンフレットを同封したり、回答してくれた方に割引券を配布したりすることは考えないか。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットについては、同封しこの機会にPRも行う予定である。割引券については、予定していなかったため、一度検討してみたいと思う。

○松尾副会長

- ・車内での利用者アンケートだが、例えば行きも帰りも利用する方は2回回答することになるのか。他の地域でアンケートを取った際は、2回目、3回目の回答は気持ちよく受け取っていただけないことが多かった。今のアンケート内容だと1回の移動について聞いているので、乗る度に回答をお願いすることになると思うがどう考えるか。
- ・利用者アンケートの間1、子ども連れのところでは何歳までの子どもかわからないため、10歳未満の子どもと追記してほしい。
- ・先ほど話があった割引券は難しいかもしれないが、ボールペンなどのグッズを同封しても回収率が上がると思うので検討してほしい。

○平井委員（中部運輸局愛知運輸支局 代理）

- ・住民アンケートについて、3,000人の無作為抽出は年齢や地域で偏らないよう枠を設けるのか。
- ・利用者アンケートについては、調査員が乗り込むとのことなので安全に配慮してほしい。
- ・アンケートの依頼文末に市長名を自署で入れたらどうか。

○事務局

- ・アンケートの内容については、5年前に実施した地域公共交通計画策定のためのアンケートと一部比較できるようにしている。無作為抽出の方法についても、前回と同様に各小学校区最低200票とし、人口の少ない地区の意見も拾えるようにしているが、年齢については完全無作為で問題なく抽出できる。
- ・市長名の自署については、回収率が上がるとも言われているため検討したい。

◎議題（1）について全会一致で承認。

（2）ユニバーサルデザインタクシーの導入促進について（協議事項）

○事務局

- ・資料2により説明。

○田中委員（西尾市観光協会）

- ・タクシー車両が使いやすいものになるのはいいことだが、乗務員についても福祉の資格がある方などになるのか。

○事務局

- ・車両が使いやすくなっても乗務員が対応できませんでは意味が無いので、国の補助金を受ける際には、乗務員にUDタクシー研修を受けさせることが条件になっている。

○中村委員（西尾市障害者福祉団体連合会）

- ・高齢者や障害者にとっては使いやすくなるが、乗務員にとっては車椅子の対応は手間となるため、敬遠されたりしないか心配である。

○加藤委員（名鉄東部交通㈱）

- ・昨年豊田市でジャパントクシーを5台導入したが、ジャパントクシーは横のスライドドアから車椅子を乗せるため、乗車にかなり時間がかかってしまう。また、スロープを降ろす余裕のある場所でないと乗車が難しい。通常のタクシーのように使っていただけるが、この2点だけを承いいただきたい。

○古田委員（名鉄東部交通労働組合）

- ・大変言いづらいが、乗務員にとっては同じ初乗り600円とは言うものの、乗降に10分、20分かかっても同じ値段というのは厳しいため、現在中部運輸局に申し入れているということを了承いただきたい。

○松尾副会長

- ・補助金を入れていくということだが、厳密ではなくてもいいので、利用者の評判を把握する等の評価を行ってほしい。

○事務局

- ・事業全般に言えることだが、やりっぱなしではなく効果を測ることが重要であるため、事業者と相談しながら実施していきたい。

○月脚委員（愛知県タクシー協会 代理）

- ・UDタクシーの補助はありがたいが、ミニバン車両など車椅子がそのまま乗車できるその他の車両についての補助はどうか。

○事務局

- ・当協議会の補助金は1台あたり10万円程度しか用意できず、国の補助金と併せて活用してもらわなければあまり効果が無いため、国の補助金の動向を見ながら、地域の事業者の皆様と相談していきたい。

○平井委員（中部運輸局愛知運輸支局 代理）

- ・自治体からも補助金があることが国の補助金の条件となっているため、今回の話はUDタクシー車両が導入しやすくなっていいことだと思う。今後も継続していただき、国の方でも可能な限り協力していきたい。

○会長

- ・県下でUDタクシーの導入補助を行っている自治体はどれくらいあるのか。

○事務局

- ・現在把握している限りでは、名古屋市、豊橋市、刈谷市、豊田市で行っている。

◎議題（2）について全会一致で承認。

（3）総合時刻表・公共交通マップの作成について（協議事項）

○事務局

- ・資料3により説明。

○吉岡委員（名鉄バス㈱）

- ・当社が運行しているふれんどバスについて、現在のダイヤでは乗務員の休憩時間を確保することが難しくなっている。総合時刻表を3月から配布予定とのことだが、今後ふれんどバス運行協議会に諮って4月を目標にダイヤを改正していきたいと考えているため相談しながら進めていきたい。

○事務局

- ・民間路線にしてもコミュニティバスにしても、安全安心な運行がまず第一であるため、乗務員の負担にならないダイヤ改正は必要だと考えている。ふれんどバスについては、西尾市と碧南市の2市が運行協議会を設けて企画しているため、そちらで協議していきたい。
- ・総合時刻表については、今回限りではなく、毎年改正事項を反映し改訂発行していきたいと考えている。直近で改正予定があれば前もって反映していきたいため、情報提供をお願いしたい。

○早川委員（東伸運輸㈱）

- ・従来の路線ごとの時刻表・マップを廃止してこちらに切り替えていくという理解でいいか。

○事務局

- ・現在のところはどちらも残して発行する予定である。お客様によっては、1つのバス路線しか利用せず色々あっても見づらい方もいると思うので、対象者によって使い分けていきたい。

◎議題（3）について全会一致で承認。

(4) 乗換案内サービスへの対応について (報告事項)

○事務局

- ・資料4により説明。

○平井委員 (中部運輸局愛知運輸支局 代理)

- ・事務局からグーグルマップへの反映も今後行うとあったが、グーグルマップに対応ができれば、市外・県外の方や観光客の利便性が大幅に向上するので、ぜひ進めてほしい。

○松尾副会長

- ・情報提供として、バスロケーションシステムもグーグルマップに反映されることになったが、今後西尾市でもバスロケを導入していくことになると思うので、タイミングよく進めていってほしい。

(5) イベント開催に伴うコミュニティバスの運賃無料化について (報告事項)

○事務局

- ・資料5により説明。

3 その他

○事務局

- ・10月28日開催の「名鉄西尾・蒲郡線利用促進大会」のご案内。

4 閉会

以上